

実は結構がんばってます、剣道部

歯学科4年 境野才紀

今回、部活動紹介ということで寄稿の機会を頂きました。歯学部においてはなかなか埋没しがちな私たちにとって、嬉しいと同時になんだか緊張した気持ちでこの原稿を書いています。

私たちは、「医学部歯学部剣道部」として、旭町地区でひとつの部活として活動しています。現在の部員数は32名と実は大所帯なのですが、歯学部の学生はマネージャー含め10名なのでデンタルの際など人数確認は一気に楽になります。歯学部だけでなく医学科や保健学科の学生、先生方とたくさんのつながりができる部活であり、学科関係なく日々稽古に励んでいます。

剣道という競技はみなさんにはあまり馴染みが無いものだと思います。映画や小説の題材として見ることはあっても、実際に剣道の試合を見る機会は少ないのではないのでしょうか。「暑そう」「痛そう」……それは否めません。厚手の胴着を着てくるぶしまで履き、さらに腰に垂(たれ)を締め胴を付け、最終的には手拭いを巻いた頭に面を被り両手には小手です。暑さがさほど厳しくない時期でも、自分がサウナになるようなそんな気分です。そして、それだけの防具を付けていても痛いときは痛いのが不思議なところだと思います。

さて、剣道は「礼に始まり礼に終わる」の言葉通りの競技であり、精神面に拠るところもかなり大きいと思います。試合そのものは対一の戦いですが、団体戦では一人ひとりの勝ちを積み重ねて最終的な勝利を目指します。一人の一本勝ちを必死で最後まで守りきる、そんな試合もしばしばです。誰かが落としてしまったら誰かが取り返さないといけない、よく考えてみるとかなり個人へのプレッシャーが大きい競技ですが、部員同士が信頼しあっているからこそ成り立っているのだと思います。個人的な話になりますが、中学最後の夏の大会が終わった瞬間、もうこのプレッシャーから開放されるんだと思い一度は剣道から離れていた私ですが、赤塚でのオリエンテーションで先輩方からの勧誘を受け、剣道部の雰囲気と居心地の良さに大変だった思い出が吹っ飛び、あっさり入部を決め今に至ります。

では、最後に剣道部の普段の活動についてご紹介したいと思います。稽古は週三回、旭町第一体育館で行っています。とにかく笑いの絶えないアットホームな部活ですが、主将の「体操します！」の一声ですと雰囲気が締まり、みな集中してひたすら声を張り上げながら竹刀を振るいま





す。稽古でも大会でも、私たちを支えてくれるマネージャーには足を向けては寝られません。時には勢い余って転倒したり、覚えのない場所に痣をこしらえたりもしますが、相手の呼吸を読みながら技を考える緊張感はたまらないものだと思います。稽古終了後は整列して面を取り黙想し、一礼が終わればまた笑いの絶えない剣道部に戻り、皆で夕飯を食べに行きます。このメリハリが剣道部のよいところだと思います。夏は東医体とデンタルの終了をもってオフに入り、冬も長めにオフ期間を取っています。やるときはやる、休むときは休む、遊ぶときは遊ぶ。もちろんオフでも、自主

練を企画すると思いのほか人が集まったりもします。大会での真剣な雰囲気やそこで見る部員の眼差しも、盛り上がる飲み会やイベントも、どちらも剣道部に入ってよかったと思えます。

さて、とにかく一から始めがたい雰囲気の剣道ですが、随時新入部員を募集しています。今年の春も二名が初心者から剣道を始めましたが、日々上達を重ねており私たちに刺激を与えてくれています。初心者の方も経験者の方もマネージャー希望の方も、少しでも興味があったらぜひ一度見学にいらしてみてください。



バスケットは好きですか？

歯学科4年 嘉数 由香里

今回は部活紹介ということで歯学部ニュースの貴重なスペースを頂きました。せっかくの良い機会ですので、バスケ部が日頃どのような活動をしているかについて書いていこうと思います。

●バスケ部はこんな部活です

バスケ部ではGWには北日本大会、そして夏休みにはオールデンタルがあり、これらの大会に向けて毎回の練習に励んでいます。バスケ部のメンバーはなぜだか皆さんキャラが濃く、一人ひとり紹介していくと個性が強すぎてここには書ききれないほどです。しかし、練習や大会の際には素晴らしいチームワークを発揮するため、いつもの姿を知るクラスメイト達はその光景を見たらさぞかし驚くことでしょう。

また、活動はそれだけではなく、各種イベントも季節ごとに充実しており、浜コンやクリスマス会、みんなでボードに行ったりとシーズンオフにはバスケ部なんだかイベサーなんだか分からなくなるくらいですが、男子部女子部関係なくとても仲良く活動しています。

●女子バスケ部を振り返る

男子の方々がスポーツをしているときはスポーツマン補正がかかり、普段よりも何割増しかでかっこよく見えるというのは定説ですが、女子バ

スケというと、勝気でキツイ女達が汗だくになりながらぶつかり合うという男子ウケの非常に悪そうな印象が常につきまといまいます。しかし決してそんなことはないので、今のうちに全力でフォローしておきます。一部を除き意外とみんなキャピキャピしておりますので。

普通に部長が終わるときには4年生か……と途方に暮れた大学2年の春。先代の部長から「次回の練習からはよろしくね」というメールを受信してから早2年4ヶ月が経ちました。「私はいつまで部長をやればいいんですか？」との問いかけに、先輩が「ずっと。」と答えたときは軽く絶望を感じましたが、今振り返ると長いようであっという間です。部長、学級委員などの役職を避け続けてきた私にとっては全て手探りの状態で、当時の仕切りのまずさといったら本当にひどいものでした。部員のみんなには本当に迷惑をかけてしまったと思っています。現役の部員が1、2年生のみの厳しい状況の中、オープン参加で出場した部長としての初めてのデンタルは3戦全敗という結果に終わってしまいました。

デンタル後はしばらく微妙な空気が流れましたが、このままではいけないと一念発起し、いい練習メニューを提案しあたりと、協力してデンタ



2010年5月 北日本大会にて



試合前の円陣



北日本大会打ち上げ

ルに向けて練習していくことに決まりました。それにあたって個人の主張がぶつかることもありましたが、今となってはかえって良かったんじゃないかと思います。その結果去年のデンタルでは、頼れる後輩の入部や組み合わせ抽選で私の引いたくじが神がかったこともあり、予選グループ1位通過で決勝トーナメント進出を果たすことができました。残念ながら決勝トーナメントは1回戦で前年度の優勝校に当たり負けてしまいましたが、次につながるとても良い大会になったと思います。

●デンタルに向けて

この原稿を書いている7/22現在、デンタル直前の時期を迎えています。私たちが日頃練習に打ち込むことができるのもOB、OGの先生方の支援があってこそであり、この場を借りて感謝するとともに深くお礼申し上げます。今年は去年以上の成績が残せるよう一丸となって頑張っていきます



2010年7月 野球部との合同浜コン。部活対抗のビーチフラッグやスイカ割りで盛り上がりました。



この後バーベキューを美味しく頂きました。

ので、今後とも応援して頂けたら幸いです。また、今年のデンタルで私は幹部交代となりますが、これからは後輩たちや将来入部するであろう新入生のためにも、「バスケ部に入って良かった」と思えるような部活作りを手伝っていければと思います。

